

県内各地から

みたいいきたいあそびたい



「索敵」

さく

てき

加治木町くも合戦

合戦日は6月第3日曜日。

開催日までの、人間の熱い戦いも

興味深い合戦がここにある。



加治木町の景



話を聞かせてくれた吉村さん。



龍門滝温泉／ガラス窓越しに雄大な龍門滝を眺めることができ、気分は爽快。気泡浴や電気風呂、ミストサウナなど9種類の浴槽が楽しめます。泉質はナトリウム塩化物泉で、神経痛ややけどなどに効果があります。



陶夢ランド／陶芸体験館や多目的ホールを備えています。屋外には龍門滝の豪快さと川のせせらぎをモチーフにした遊水施設や大型遊具が設置されており、家族連れの人気スポットになっています。



高岡公園／敷地面積約6.5ヘクタール。標高155メートルの展望台からは、噴煙たなびく桜島、錦江湾、加治木の市街地はもちろん、開聞岳も望むことができます。桜の名所としても知られ、開花時期はライトアップされます。

●問い合わせ先
加治木町 企画課 0995(62)2111

くも合戦の決まり手は、大きく分けると「かみつく」「糸をかける」「糸を切る」の3つ。60cmの横棒の端に「かまえくも」を乗せ、反対側に「しかけくも」を乗せると、「しかけくも」が「かまえくも」に近寄り、戦いが始まる。

「優勝するくもは、大きさにはあまり関係なく、戦う意欲が強いくもが勝つことが多いんですよ」加治木町くも合戦保存会の会長 吉村正和さんは語る。

くも合戦は、1592年文禄の役および1597年慶長の役の際、薩摩の殿様 島津義弘公が兵士の士気を高めるために始められたと伝えられている。小さいくもでも大きいくもを負かすことのあるくも合戦を見ることで、兵士の勝とうという士気がさらにかき立てられたのだろう。

「今年のくもはいけんこんな？」くも合戦の出場者は、大会の10日程前から、他の出場者の陣中へ練習試合をかねて偵察に入る。

「今年は良かくもが見つからなかった」と、とっておきのくもを奥に隠しつつ、お互いの腹を探り合う。

合戦に出場できるくもは、メスのこがねぐもに限られ、背中の黄色い線が3つあることが条件。くもを求めて南薩や大隅地方まで出かけ、野山に分け入り探し回る。大会の出場者は常連が多く、決まった捕獲ポイントがあるそうだが、決して他人には教えない。どこで捕まえるのか聞かれても、全く違う場所を教えたりもするという。

捕まえてきたくも同士を戦わせ、出場させるくもを選び抜き、それぞれの飼育方法で戦闘くもに作り上げる。エサをたっぷり与える人、エサをやらさず空腹状態にさせておく人、また、エサに成虫を与える人、幼虫を与える人など、飼育方法も実にさまざまである。しかも、真実は本人の胸の内にしまっていて手内は明かさない。昨年の優勝者は、くもに栄養ドリンクを与えていたと言うが、真実の程は…。

ミスくもコンテスト

メスだけが出場することからか、「ミスコン」ならぬ「優良くもコンテスト」も行われ、色、艶、形的美しさが競われる。

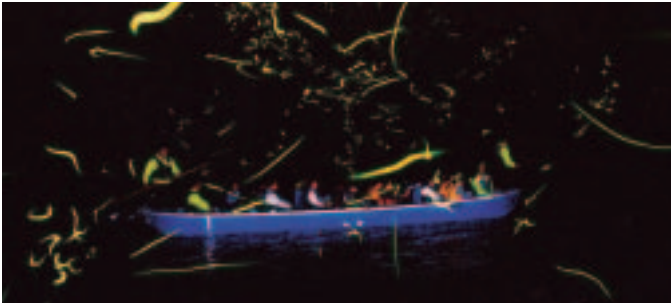
5人の審査員が審判するが、人間のミスコン同様、審査員の好みで優劣が別れる。どのくもを出そうか？誰か審判するのか？そこの判断も悩みどころとなる。8頭身美人も出場することがあるそう。美人を眺めに出かけてみませんか!?



くも合戦は、当日までの人間の探り合いの戦いが勝敗を左右するのかもしれない。

災害に負けず光輝くホタルの乱舞

①第6回奥薩摩のホタル舟運航 [さつま町] 5月17日(木)～6月3日(日)



さつま町中央を流れる川内川を、専用の「ホタル舟」に乗り兩岸を乱舞するホタルを鑑賞しながら、舟頭の棹さばきで約2kmの区間を30～40分かけて下る。昨年7月の県北部豪雨災害でホタルの生息地も被害を受けたが、災害に負けずに飛ぶホタルの光や、奥薩摩の豊かな自然に、ゆったりとした時間を堪能できる。

期間中毎日運航(午後7時～受付、午後8時～運航)、雨天中止。

※要予約/奥薩摩のホタル舟予約センター(午前9時～午後3時)
0996(59)3120/3130

問い合わせ先 さつま町役場 鶴田総合支所 0996(59)3111

初夏のいむた池を満喫!

③第22回 いむた池鉄人レース [薩摩川内市] 6月3日(日)



平成17年11月に希少野生動植物であるベッコウトンボが生息する重要な湿地として、ラムサール条約の登録湿地となった周囲4kmの緑豊かな蘭牟田池で開催される。

2人ペアでマラソン・ボート・自転車の3種目の合計タイムを競うレースで、毎年多くの参加者が熱戦を繰り広げる。

問い合わせ先 祁答院うめんこ村(薩摩川内市商工会祁答院支所内) 0996(55)1143



県内各地から

イベント情報

ヤクシマシャクナゲ(上屋久町)

5月から6月にかけて淡いピンク色の美しい花を咲かせ、屋久島の山々を鮮やかに彩る。

高さ2～3メートルで、葉の裏側は綿毛におおわれ、花びらは5枚ある。昭和43年4月、町花に制定されている。

健やかな成長願う

②ひな女祭り [阿久根市] 5月24日(木)



お釈迦様の生誕日とされる旧暦4月8日に、佐潟漁港広場で開催される。

鮮やかな晴れ着姿に身を包み、顔には薄化粧をした「ひな女」を、祖母が背中合わせに背負い、軽快なハンヤ節のリズムに合わせて踊りながら観客にお披露目する。その後、親族や地区の住民らが次々に背負って踊り、子どもの健やかな成長と子孫繁栄を願う。なお、雨天時は佐潟漁港広場隣の佐潟地区公民館で開催される。

問い合わせ先 阿久根市 総務課 0996(73)1211

泥にまみれて1年の豊作を祈願

⑤お田植え祭り『せつべとべ』【日置市】 6月3日(日)



およそ400年前(文禄4年ごろ)から日置市日吉地域に伝わるこのお祭りは、昔の足踏み耕の名残りか、白装束の若者たちがご神田の中で円陣を組み、焼酎を飲み唄を歌いながら「大豊作でありますように」と泥にまみれて飛び跳ね、1年の豊作を祈願する。

地元の八幡神社と鬼丸神社などで奉納され、奇祭として毎年多くの見物客が訪れる。

「せつべとべ」とは、鹿児島の方言で「せつべ」＝「精一杯」に跳べという意味で、田の中で飛び跳ねることで、土をよくこねることで害虫を踏み潰すという意味がある。

問い合わせ先 日置市 日吉支所 地域振興課 099(292)2111

南国を感じて

⑦奄美シーカヤックマラソンin加計呂麻大会【瀬戸内町】 6月24日(日)



灼熱の太陽の下、コバルトブルーにきらめく珊瑚礁の海・大島海峡を舞台にシーカヤックで36km漕破する。

全国各地から300艇、約450人が参加する全国一の大会でタイムを競うと共に奄美のすばらしい自然景観を満喫できる。

問い合わせ先 同大会事務局(瀬戸内町 商水観光課内) 0997(72)1111 内線(120)

港町が沸く!!

④第74回 山川みなと祭り【指宿市】 6月3日(日)



港の繁栄と航海の安全を祈願して開催される。大漁旗を掲げた勇壮な船団パレードに始まり、踊り連やみこし連が街頭を練り歩き、祭りをとおおいに盛り上げる。

また、かつお節削り大会、活魚のつかみ取り、茶ぶしのサービス、カツオのたたきやかつお節の大安売り、ボート競漕大会など、港町ならではの催しに、多くの人が出でにぎわう。

問い合わせ先 同奉賛会(山川町商工会内) 0993(34)1141

藩政時代から引き継がれた伝統行事

⑥オロゴメ【垂水市】 6月5日(火)



垂水市^{くぬぎぼる}柁原地区に島津藩政時代から続く伝統行事。野生馬を追い込んで捕獲していたものが、子どもたちに勇ましく・健やかに成長してほしいという願いを込めて今の形となった。早朝5時頃から始まり、柁原の海岸に掘られた大きな穴の中に小学5年生以下が入り、6年生がその全員を穴から引き出した時に勝負の終わりを迎える。

問い合わせ先 ^{くぬぎぼる}柁原公民館 0994(35)2622

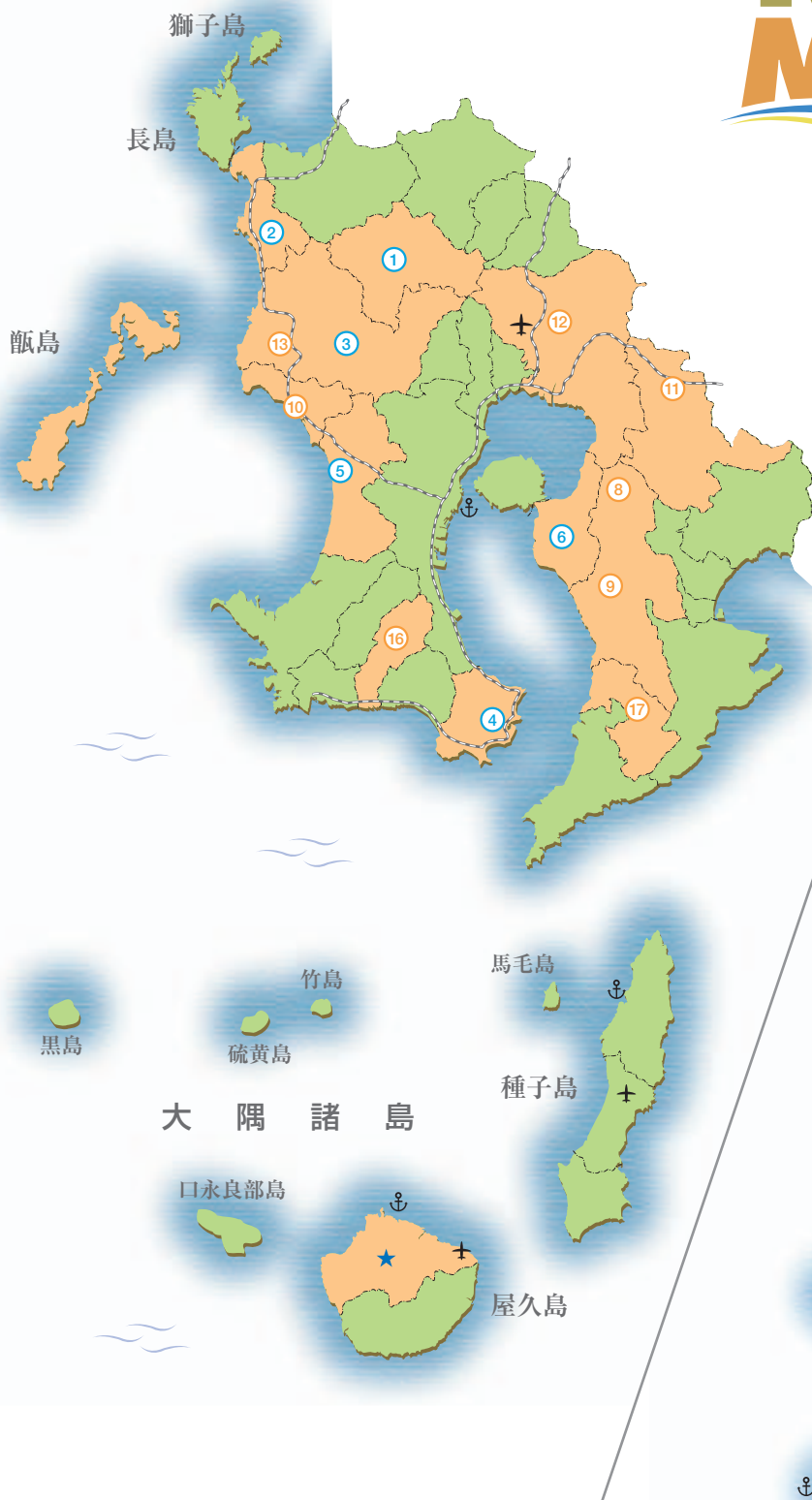
かごしまイベントカレンダー

開催日	イベント名	場所	内容	問い合わせ先
⑧ 5月12日(土)	第19回南日本クロスカントリー大会INきほく	鹿屋市 きほく上場公園	標高550mの高台にあるきほく上場公園の自然の地形を利用した起伏に富んだコースで行われるクロスカントリー大会。ファミリーの部から一般8kmまでの8種目で行われ、県内外から参加する多くの選手が360度の大自然のパノラマを楽しみながら健脚を競う。	同大会事務局 (鹿屋市輝北教育支所教育課内) 099(486)0303
⑨ 5月13日(日)	'07(第13回)エアームモリアルinかのや	鹿屋市 海上自衛隊鹿屋航空基地ほか	哨戒機P-3Cをはじめ、陸・海・空自衛隊や民間アクロバットチームが参加して行われる航空ショー。航空機や装備品の展示、カラーガード演技、特産品の販売、花電車、訓練装置体験操縦などの地上イベントも行われ、多くの人出でにぎわう。また、リナシティかのや(12日)と霧島ヶ丘公園では佐世保音楽隊による演奏会も行われる。	かのやイベント協議会 0994(42)6690
⑩ 5月19日(土) 20日(日)	荒川ほたるでナイト・ホタルツアー	いちき串木野市 荒川地区	「ほたるでナイト」では、清流で知られる荒川に乱舞するホタルを觀賞し、地元郷土芸能披露、地元農産物販売などがある。また、「ホタルツアー」では、市内施設観光からホタル觀賞までいちき串木野を満喫できる。	いちき串木野市 商工観光課 0996(32)3111
⑪ 5月20日(日)	第2回曾於市どろんこ大会	曾於市 財部温泉健康センター 横の田んぼ	田んぼの中で行われるスポーツ大会。種目は高校生以上が参加できる「どろんこミニラリー」と、当日飛び込み参加できる「どろんこフラッグ」があり、毎年多くの参加者でにぎわう。参加申し込みは5月7日(月)まで。	曾於市 教育委員会財部分室 0986(72)0946
⑫ 6月3日(日)	第19回鮎まつり	霧島市 日当山温泉公園	生き鮎の販売、鮎の塩焼きコーナー、鮎めしの試食、魚のつかみ取り、物産市などがある。塩をつけて炭火で焼いた鮎は最高。また人気の魚のつかみどり大会には大勢の子どもたちでにぎわう。	同実行委員会事務局 (霧島市林務水産課内) 0995(64)0938
⑬ 6月10日(日)	新田神社御田植祭	薩摩川内市 新田神社および 新田神社神田	古来薩摩国一宮とされる新田神社。初夏のやわらかな日差しの中、神社の御神田で今年の五穀豊穡を願い、早男・早乙女による田植えが行われる。あわせて、県指定無形民俗文化財の「奴振り」も奉納される。	新田神社 社務所 0996(22)4722
⑭ 7月1日(日)	第20回トライアスロンIN徳之島	天城町	スイム2km・バイク90km・ラン21kmのミドル大会。アップダウンに富んだコースで、スイムはサンゴ礁内の内海1km地点を折り返し、バイクは徳之島北部1周45kmコースを2周、ランは東シナ海を左に見ながら走るコース。参加申し込みは5月21日(月)まで。	同大会事務局 (天城町企画課内) 0997(85)5164
⑮ 7月6日(金)	森瑤子を偲ぶ夕べ	与論町 森瑤子納骨堂前	平成5年7月6日に永眠された小説家森瑤子さんを偲び、毎年多くのファンの方がヨロン島を訪れる。生前付き合ひのあった有志の皆さんが中心となって、料理やお酒を持ち寄り納骨堂にお供えし、ファンの皆さんと交流を深めている。	ヨロン島観光協会 0997(97)5151
⑯ 7月8日(日) 9日(月)	豊玉姫神社の水車からくり	知覧町郡 豊玉姫神社境内	水車を動力源としたカラクリ人形で、多くの人形で構成され細やかな動きや、ストーリー性があるのが特徴。毎年、演題を変えて公開を行い、県内外から多くの見物客でにぎわう。	知覧町教育委員会 文化財課 0993(83)4433
⑰ 7月22日(日)	サザンビーチバレーフェスタ2007	錦江町 神川海岸	美しい錦江湾、緑溢れる山々と、自然豊かな錦江町神川海岸で開催される。今年で18年目となる本大会には、毎年多くの選手が参加し、熱いゲームを繰り広げる。豪華な優勝商品のほか、ネーム賞やコスチューム賞などの特別賞も豊富。	同実行委員会 (錦江町企画課内) 0994(22)3032

EVENT MAP



GRAPH KAGOSHIMA



- さつま町 ①
- 阿久根市 ②
- 薩摩川内市 ③ ⑬
- 指宿市 ④
- 日置市 ⑤
- 垂水市 ⑥
- 瀬戸内町 ⑦

- 鹿屋市 ⑧ ⑨
- いちき串木野市 ⑩
- 曾於市 ⑪
- 霧島市 ⑫

- 天城町 ⑭
- 与論町 ⑮
- 知覧町 ⑯
- 錦江町 ⑰

上屋久町 ★ヤクシマシャクナゲ
 ※①～⑦は28～29ページで紹介している市町村の位置、⑧～⑰は30ページで紹介している市町村の位置を表示しています。



鹿兒島県全図



各離島への主なアクセス(所要時間)

鹿兒島空港



- 種子島(約35分)
- 屋久島(約35分)
- 奄美大島(約55分)
- 喜界島(約1時間15分)
- 徳之島(約1時間)
- 沖永良部島(約1時間15分)
- 与論島(約1時間20分)

鹿兒島港



- 種子島(約1時間35分)
- 屋久島(約1時間45分)
- 奄美大島(名瀬港)約11時間
- 喜界島(湾港)約12時間
- 徳之島(亀徳港)約15時間
- 沖永良部島(和泊港)約18時間
- 与論島(与論港)約20時間

※種子島・屋久島は高速船の所要時間